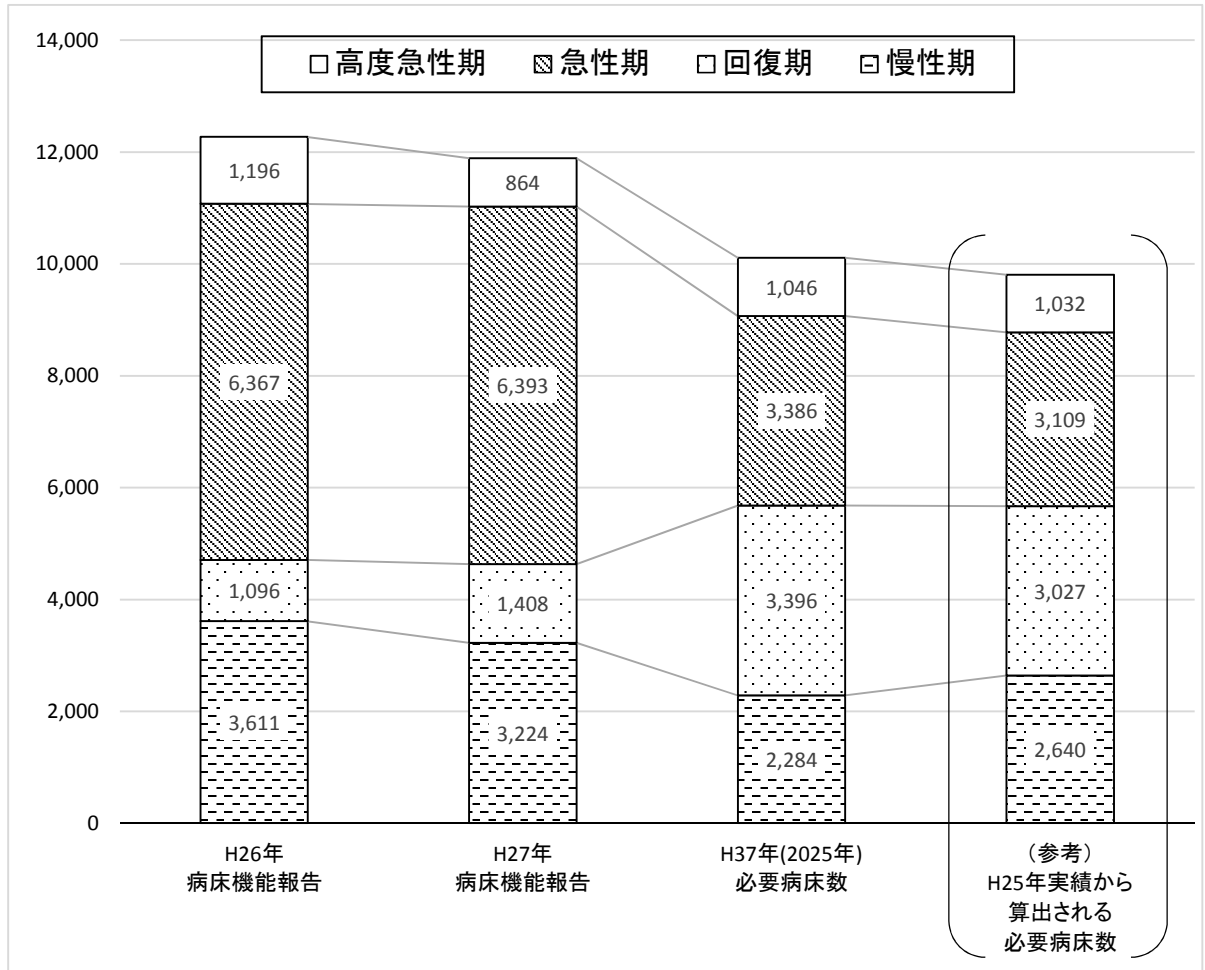


平成27年度病床機能報告結果

I 平成37年(2025年)の必要病床数と病床機能報告結果の比較

1 香川県全体



(床)

医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H37年(2025年) 必要病床数	(参考) H25年実績から 算出される 必要病床数
高度急性期	1,196	864	1,046	1,032
急性期	6,367	6,393	3,386	3,109
回復期	1,096	1,408	3,396	3,027
慢性期	3,611	3,224	2,284	2,640
合計	12,270	11,889	10,112	9,808

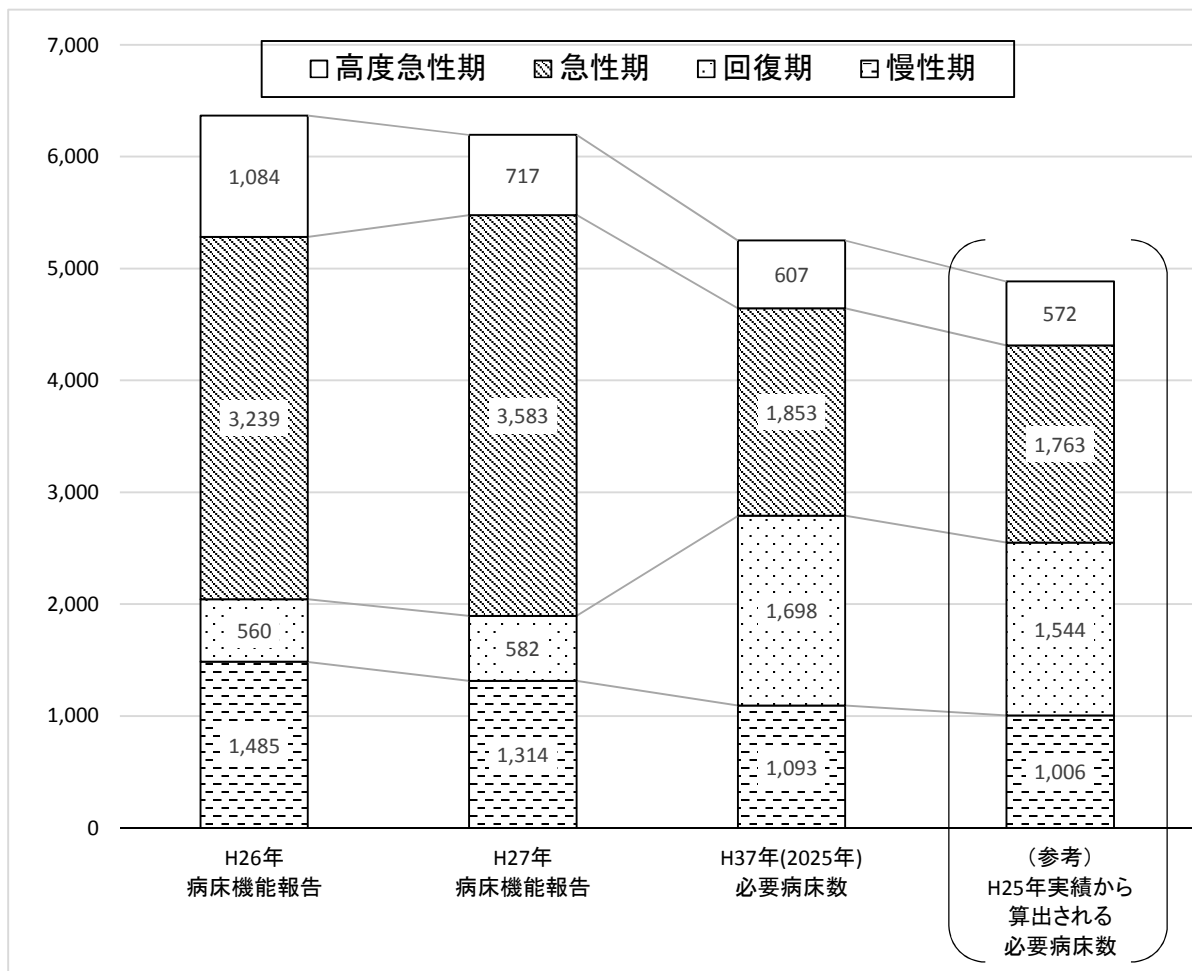
※1 病床機能報告の数値は、毎年度末までに報告があり、病床数、医療機能に関する報告に不備がなかった医療機関を対象に集計していることに留意が必要である。

2 H37年の必要病床数は、高度急性期は医療機関所在地ベース、急性期、回復期、慢性期は患者住所地ベースで算出し、都道府県間の医療需要の流出入に応じた必要病床数の調整を行った数値である。

3 H25年実績から算出される必要病床数は、医療機関所在地ベースで算出した数値である。

4 各区域における10未満の数値を0として計算している。

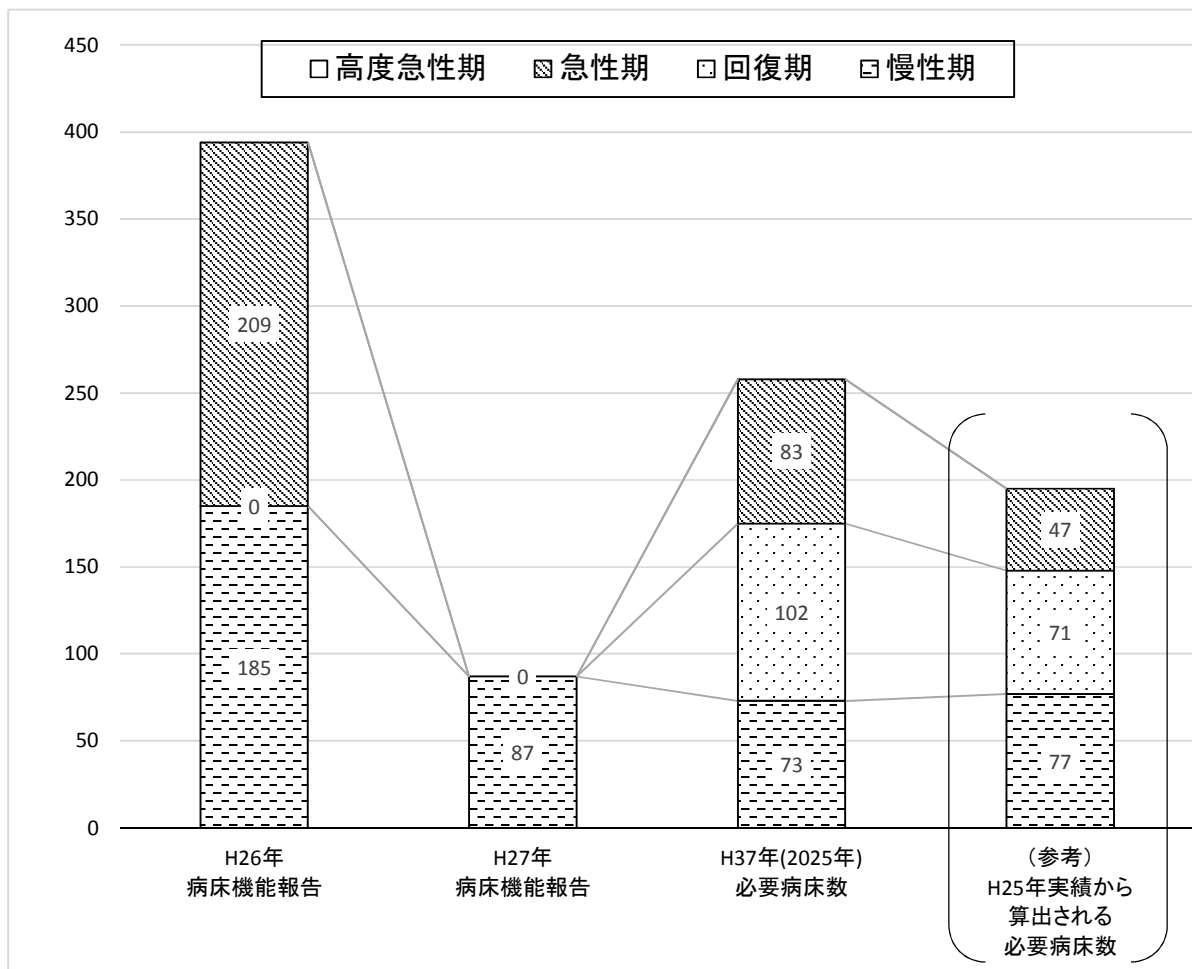
2 構想区域別 (1) 東部構想区域



(床)

医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H37年(2025年) 必要病床数	(参考) H25年実績から 算出される 必要病床数
高度急性期	1,084	717	607	572
急性期	3,239	3,583	1,853	1,763
回復期	560	582	1,698	1,544
慢性期	1,485	1,314	1,093	1,006
合計	6,368	6,196	5,251	4,885

(2) 小豆構想区域



(床)

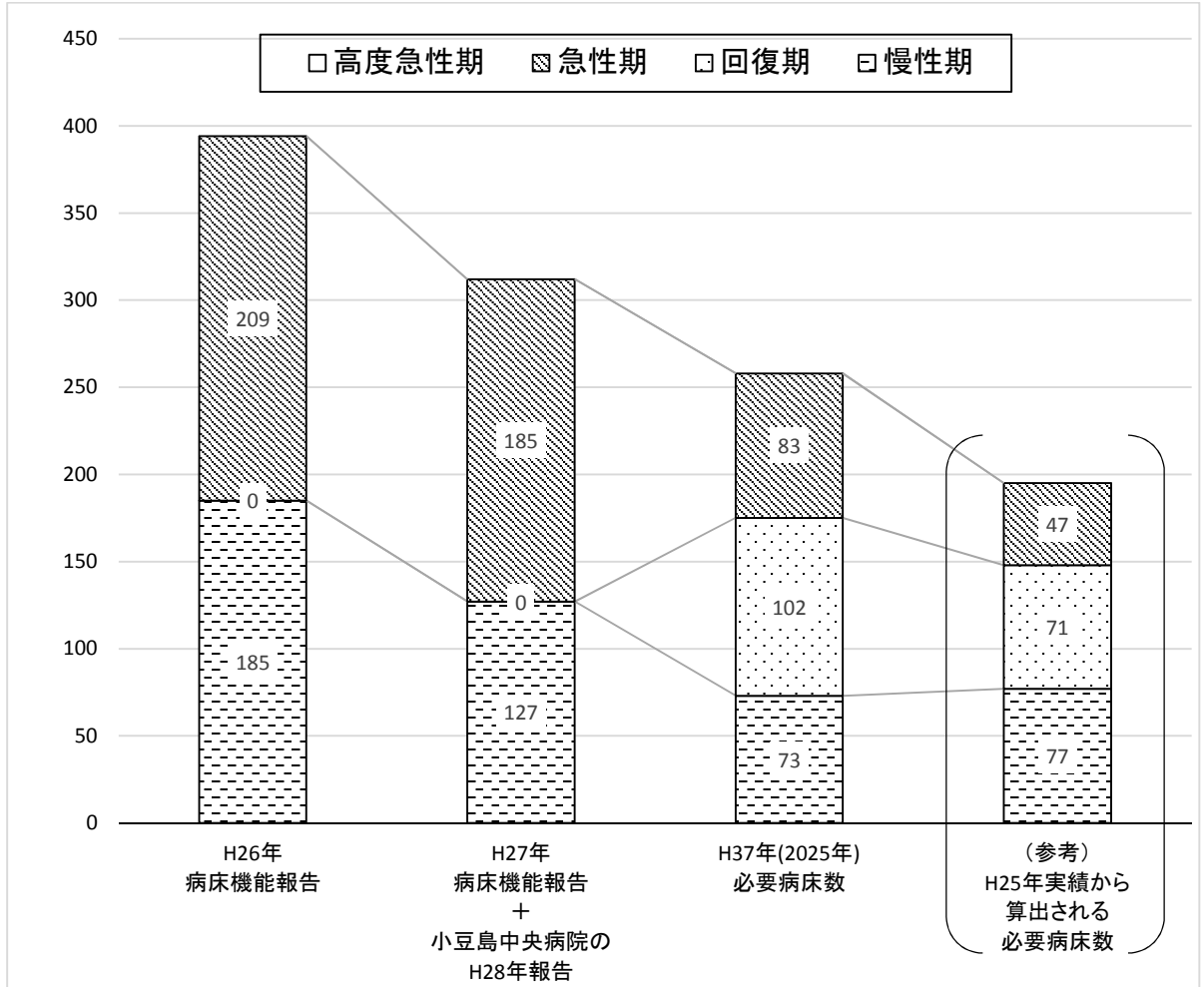
医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H37年(2025年) 必要病床数	(参考) H25年実績から 算出される 必要病床数
高度急性期	0	0	10未満	10未満
急性期	209	0	83	47
回復期	0	0	102	71
慢性期	185	87	73	77
合計	394	87	258	195

※1 合計においては、高度急性期の10未満の数値を0として計算している。

2 27年度病床機能報告では、土庄中央病院及び内海病院は、小豆島中央病院の統合に向けて27年度末で閉院する予定であったことから、報告対象外である。

(参考) 小豆構想区域

(区域全体の27年度報告値に、小豆島中央病院の28年度報告値を参考として加えたもの)

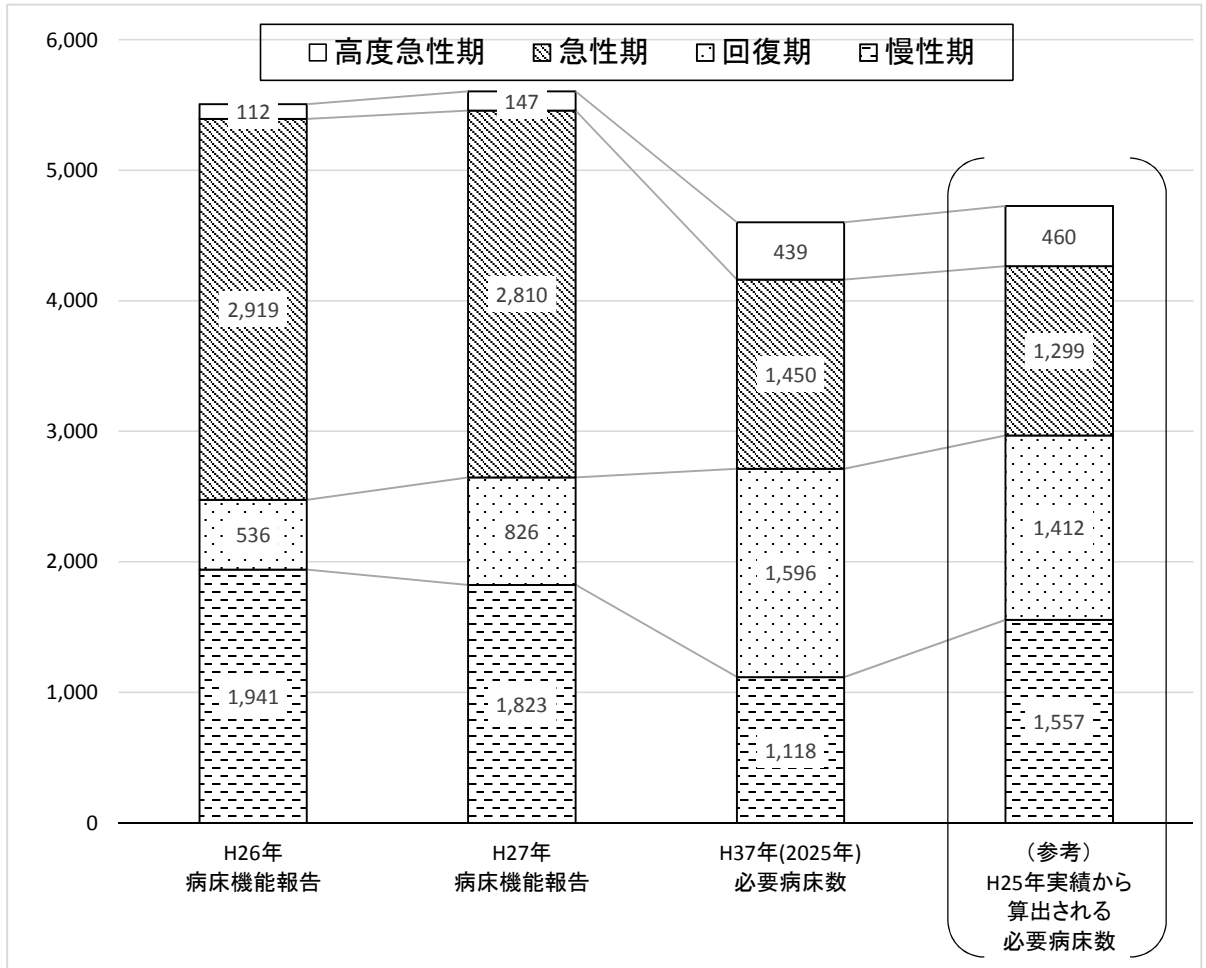


(床)

医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告 + 小豆島中央病院の H28年報告	H37年(2025年) 必要病床数	(参考) H25年実績から 算出される 必要病床数
高度急性期	0	0	10未満	10未満
急性期	209	185	83	47
回復期	0	0	102	71
慢性期	185	127	73	77
合計	394	312	258	195

※ 合計においては、高度急性期の10未満の数値を0として計算している。

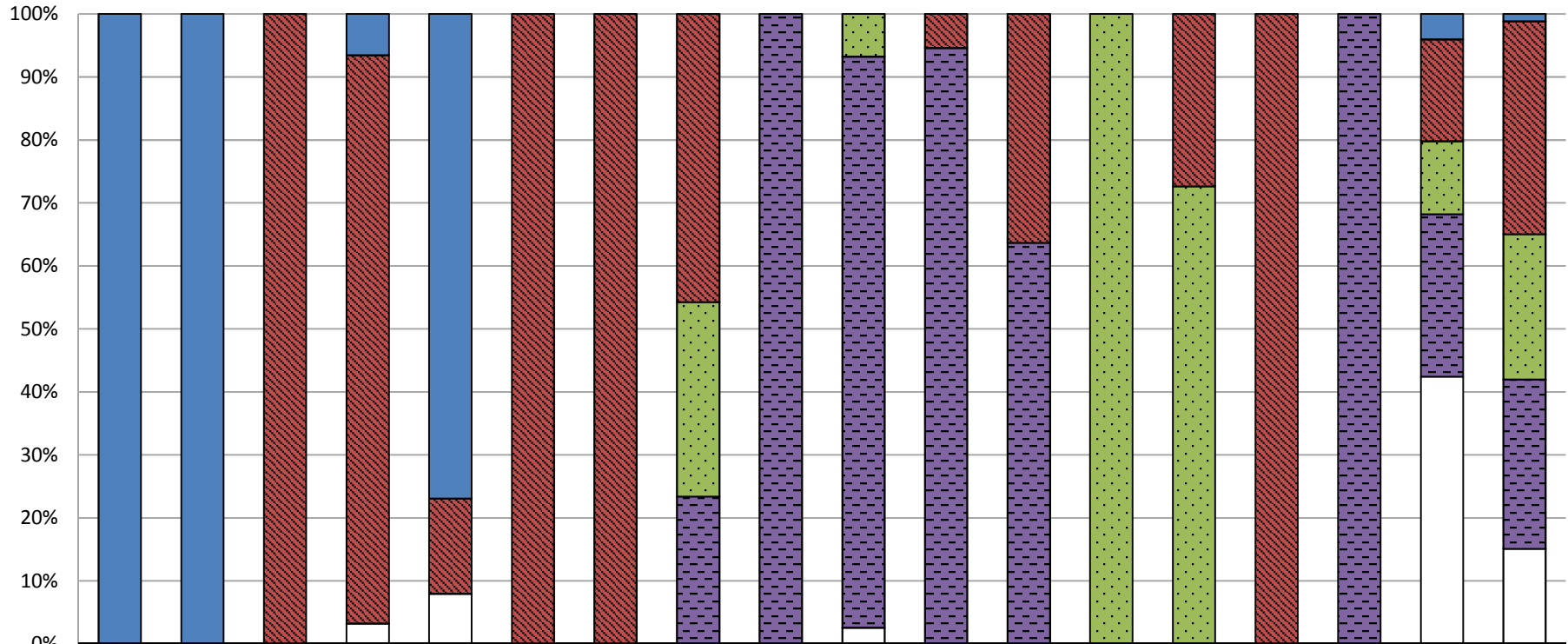
(3) 西部構想区域



(床)

医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H37年(2025年) 必要病床数	(参考) H25年実績から 算出される 必要病床数
高度急性期	112	147	439	460
急性期	2,919	2,810	1,450	1,299
回復期	536	826	1,596	1,412
慢性期	1,941	1,823	1,118	1,557
合計	5,508	5,606	4,603	4,728

Ⅱ 特定入院料等別の病床機能報告割合（平成27年度報告・香川県全体）



機能	救命救急入院料	特定集中治療室管理料/ハイケアユニット入院医療管理料他	小児入院医療管理料	一般病棟7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟13対1入院基本料	一般病棟15対1入院基本料	療養病棟入院基本料1(20対1)	療養病棟入院基本料2(25対1)	障害者施設等入院基本料	緩和ケア病棟入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料	一般病棟特別入院基本料	療養型介護療養施設サービス費等	入院料届出なし	有床診療所
■ 高度急性期	100%	100%	0%	7%	77%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	1%
■ 急性期	0%	0%	100%	90%	15%	100%	100%	46%	0%	0%	5%	36%	0%	27%	100%	0%	16%	34%
■ 回復期	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	31%	0%	7%	0%	0%	100%	73%	0%	0%	12%	23%
■ 慢性期	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	23%	100%	91%	95%	64%	0%	0%	0%	100%	26%	27%
□ 休棟等	0%	0%	0%	3%	8%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	42%	15%

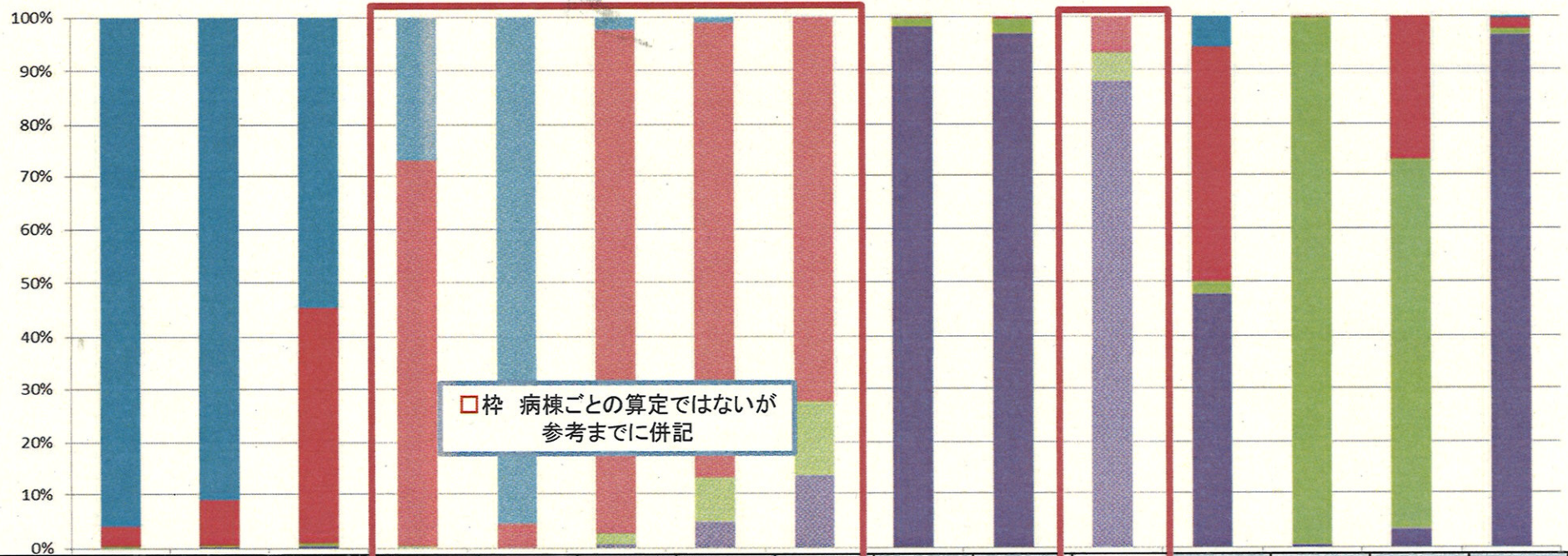
特定入院料等別の病床機能報告割合

第13回地域医療構想策定
ガイドライン等に関する検討会
平成28年2月4日
参考資料
3

平成26年度の病床機能報告において、診療報酬の特定入院料等別の4つの機能別割合。

■ 高度急性期 ■ 急性期 ■ 回復期 ■ 慢性期

特定入院料等別の病床機能報告割合



□ 枠 病棟ごとの算定ではないが
参考までに併記

特定入院料等 病床機能	救命救急入院料	特定集中治療室 ハイケアユニット入 院医療管理料 他※1	小児入院医療 管理料	(一般、専門) 7対1 入院基本料	(特定機能病院) 7対1 入院基本料	(一般、専門、 特定機能病院) 10対1 入院基本料	(一般、専門、 特定一般病棟) 13対1 入院基本料	(一般、専門、 特定一般病棟) 15対1 入院基本料	20 対1療養病棟 入院基本料	25 対1療養病棟 入院基本料	障害者施設等 入院基本料	緩和ケア病棟 入院料	回復期リハビリテー ション病棟入院料	地域包括ケア入 院医療管理料	地域包括ケア病 棟入院料	特殊疾患入院医 療管理料
高度急性期	96.0%	91.1%	54.6%	27.0%	95.6%	2.3%	1.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.3%	
急性期	3.7%	8.5%	44.5%	72.6%	4.4%	95.1%	85.8%	72.4%	0.1%	0.4%	6.8%	44.4%	0.1%	27.0%	2.1%	
回復期	0.3%	0.3%	0.6%	0.3%	0.0%	2.1%	8.3%	14.0%	1.5%	2.7%	5.3%	2.2%	99.6%	69.8%	1.1%	
慢性期	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.0%	0.6%	4.8%	13.6%	98.3%	96.9%	87.8%	47.7%	0.3%	3.2%	96.5%	

※1 脳卒中ケアユニット入院医療管理料／小児特定集中治療室管理料／新生児特定集中治療室管理料／総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児／新生児)／新生児治療回復室入院医療管理料

特定の機能を有する病棟における病床機能報告の取扱（案）

平成26年度の病床機能報告の結果や、診療報酬における施設基準等を踏まえると、次の特定入院料を算定する病棟の機能については、それぞれの病床機能と親和性が高いと考えられることから、一般的に次のような取扱とすることが適当と考えられる。

なお、一般病棟入院基本料、特定機能病院入院基本料、専門病院入院基本料、障害者施設等入院基本料、有床診療所入院基本料は含まない。

高度急性期機能

○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能

※高度急性期機能に該当すると考えられる病棟の例

救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室であるなど、急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟

急性期機能

○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能

回復期機能

○ 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。
○ 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能）。

慢性期機能

○ 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能
○ 長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

- 救命救急入院料
- 特定集中治療室管理料
- ハイケアユニット入院医療管理料
- 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
- 小児特定集中治療室管理料
- 新生児特定集中治療室管理料
- 総合周産期特定集中治療室管理料
- 新生児治療回復室入院管理料
- 地域包括ケア病棟入院料（※）

※ 地域包括ケア病棟については、当該病棟が主に回復期機能を提供している場合は、回復期機能を選択し、主に急性期機能を提供している場合は急性期機能を選択するなど、個々の病棟の役割や入院患者の状態に照らして、医療機能を適切に選択。

- 回復期リハビリテーション病棟入院料
- 特殊疾患入院医療管理料
- 特殊疾患病棟入院料
- 療養病棟入院基本料

地域医療構想の必要病床数と病床機能報告における医療機能の考え方の違い

- 地域医療構想の必要病床数と病床機能報告は、異なる基準により、医療機能ごとの病床数を導出。両者の比較に当たっては、この点に留意が必要。
- 地域医療構想の実現に向けた協議においては、4つの医療機能以外の情報も考慮する必要。
- なお、病床機能報告については、今後の改善に向け、国において分析・検討を進めている。

	地域医療構想の必要病床数	病床機能報告
決定方法	病床の機能区分ごとの医療需要について、NDBのレセプトデータやDPCデータから推計。一定の病床稼働率で除して必要病床数を算出。	各医療機関の判断により、以下の基準に基づき、病棟単位の医療機能を選択。
高度急性期	救命救急病棟やICU、HCUで実施するような重症者に対する診療密度が特に高い医療(一般病棟等で実施する医療も含む)における医療資源投入量が必要な患者数に応じた病床数。 【3000点<医療資源投入量】	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能を担う病棟の病床数。
急性期	一般的な標準治療における医療資源投入量が必要な患者数に応じた病床数。 【600点<医療資源投入量<3000点】	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能を担う病棟の病床数。
回復期	急性期における医療が終了し、医療資源投入量が一定程度落ち着いた段階における医療資源投入量が必要な患者数に応じた病床数。 【175点<医療資源投入量<600点】	急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能を担う病棟の病床数。 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としてリハビリテーションを集中的に提供する機能を担う病棟の病床数。
慢性期	在宅等においても実施できる医療やリハビリテーションの密度における医療資源投入量が必要な患者数に応じた病床数。 【医療資源投入量<175点】	長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能を担う病棟の病床数。 長期にわたり療養が必要な重度の障害者(重度の意識障害を含む)、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能を担う病床数。

Ⅲ 特定入院料等別の病床機能報告数（27年度報告）

（床）

		病 院															有床診療所	計	
		救命救急入院料	特定集中治療室管理料／ハイケアユニット入院医療管理料他	小児入院医療管理料	一般病棟7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟13対1入院基本料	一般病棟15対1入院基本料	療養病棟入院基本料1（20対1）	療養病棟入院基本料2（25対1）	障害者施設等入院基本料	緩和ケア病棟入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料	一般病棟特別入院基本料			療養型介護療養施設サービス費等
香川県全体	高度急性期	62	177		221	377											8	19	864
	急性期			253	3,038	74	1,686	254	325		29	12		46	104		32	540	6,393
	回復期								219	71			605	122			23	368	1,408
	慢性期								166	571	952	505	21			529	51	429	3,224
	休棟等				109	39					27						84	241	500
	計	62	177	253	3,368	490	1,686	254	710	571	1,050	534	33	605	168	104	529	198	1,597

(床)

		病 院																有床診療所	計
		救命救急入院料	特定集中治療室管理料／ハイケアユニット入院医療管理料他	小児入院医療管理料	一般病棟7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟13対1入院基本料	一般病棟15対1入院基本料	療養病棟入院基本料1(20対1)	療養病棟入院基本料2(25対1)	障害者施設等入院基本料	緩和ケア病棟入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料	一般病棟特別入院基本料	療養型介護療養施設サービス費等		
東部	高度急性期	52	77		211	377													717
	急性期			121	1,779	74	895	76	185								27	426	3,583
	回復期									29			268	45				240	582
	慢性期								48	198	456	185	21			164	30	212	1,314
	休棟等				109	39					27						52	118	345
	総計	52	77	121	2,099	490	895	76	233	198	512	185	21	268	45	164	109	996	6,541

(床)

		病 院																計		
		救命救急入院料	特定集中治療室管理料／ハイケアユニット入院医療管理料他	小児入院医療管理料	一般病棟7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟13対1入院基本料	一般病棟15対1入院基本料	療養病棟入院基本料1(20対1)	療養病棟入院基本料2(25対1)	障害者施設等入院基本料	緩和ケア病棟入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料	一般病棟特別入院基本料	療養型介護療養施設サービス費等		入院料届出なし	有床診療所
小豆	高度急性期																			
	急性期																			
	回復期																			
	慢性期									81							6			87
	休棟等																			
	総計										81						6			87

(参考)小豆※	高度急性期																			
	急性期					185														185
	回復期																			
	慢性期									121							6			127
	休棟等																			
	総計					185					121						6			312

※ 小豆構想区域全体の27年度報告値に小豆島中央病院の28年度報告値を参考として加えたもの

(床)

		病 院																有床診療所	計	
		救命救急入院料	特定集中治療室管理料／ハイケアユニット入院医療管理料他	小児入院医療管理料	一般病棟7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟13対1入院基本料	一般病棟15対1入院基本料	療養病棟入院基本料1(20対1)	療養病棟入院基本料2(25対1)	障害者施設等入院基本料	緩和ケア病棟入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料	一般病棟特別入院基本料	療養型介護療養施設サービス費等			入院料届出なし
西部	高度急性期	10	100		10												8	19	147	
	急性期			132	1,259		791	178	140			29	12		46	104		5	114	2,810
	回復期								219		42			337	77			23	128	826
	慢性期								118	373	415	320					359	21	217	1,823
	休棟等																	32	123	155
	総計	10	100	132	1,269		791	178	477	373	457	349	12	337	123	104	359	89	601	5,761

IV 有床診療所の病床の役割

〔 上段：当該機能を選択した施設数（複数選択可）
下段：集計施設数に対する割合 〕

構想区域	二次保健医療圏	集計施設数	1 病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能	2 専門医療を担って病院の役割を補完する機能	3 緊急時に対応する機能	4 在宅医療の拠点としての機能	5 終末期医療を担う機能	6 いずれの機能にも該当しない	休棟等
東 部	大 川	2 —	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
	高 松	63 —	27 42.9%	33 52.4%	26 41.3%	18 28.6%	23 36.5%	6 9.5%	10 15.9%
小 豆	小 豆	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
西 部	中 讃	20 —	16 80.0%	11 55.0%	11 55.0%	14 70.0%	14 70.0%	0 0.0%	1 5.0%
	三 豊	15 —	8 53.3%	4 26.7%	7 46.7%	4 26.7%	5 33.3%	1 6.7%	5 33.3%
計		100 —	52 52.0%	49 49.0%	44 44.0%	37 37.0%	43 43.0%	7 7.0%	16 16.0%

V がん、脳卒中、急性心筋梗塞、分娩に係る対応状況 がん(平成27年6月診療分レセプト件数)

悪性腫瘍手術

構想 区域	二次 医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト 件数	構想 区域内 シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	80	28.2%
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	67	23.6%
	高松	高松市	高松赤十字病院	54	19.0%
	高松	高松市	たけべ乳腺外科クリニック	17	6.0%
	高松	高松市	国家公務員共済組合連合会 高松病院	13	4.6%
	高松	高松市	独立行政法人地域医療機能推進機構 りつりん病院	10	3.5%
	—	—	その他の医療機関	43	15.1%
小 計				284	100.0%
西部	中讃	丸亀市	香川労災病院	57	36.3%
	三豊	観音寺市	三豊総合病院	41	26.1%
	中讃	坂出市	坂出聖マルチン病院	19	12.1%
	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	13	8.3%
	中讃	坂出市	坂出市立病院	10	6.4%
	中讃	綾歌郡綾川町	香川県厚生農業協同組合連合会滝宮総合病院	10	6.4%
	—	—	その他の医療機関	7	4.5%
小 計				157	100.0%

放射線治療

構想 区域	二次 医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト 件数	構想 区域内 シェア
東部	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	27	45.0%
	高松	高松市	香川県立中央病院	21	35.0%
	—	—	その他の医療機関	12	20.0%
	小 計				60
西部	中讃	丸亀市	香川労災病院	24	44.4%
	三豊	観音寺市	三豊総合病院	11	20.4%
	中讃	綾歌郡綾川町	香川県厚生農業協同組合連合会滝宮総合病院	10	18.5%
	—	—	その他の医療機関	9	16.7%
小 計				54	100.0%

がん(平成27年6月診療分レセプト件数)

化学療法

構想区域	二次医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト件数	構想区域内シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	153	27.7%
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	132	23.9%
	高松	高松市	高松赤十字病院	91	16.5%
	高松	高松市	高松市民病院	35	6.3%
	高松	高松市	たけべ乳腺外科クリニック	32	5.8%
	高松	高松市	独立行政法人地域医療機能推進機構 りつりん病院	30	5.4%
	高松	高松市	国家公務員共済組合連合会 高松病院	13	2.4%
	—	—	その他の医療機関	66	12.0%
小 計				552	100.0%
西部	中讃	丸亀市	香川労災病院	99	33.3%
	三豊	観音寺市	三豊総合病院	70	23.6%
	中讃	坂出市	坂出市立病院	29	9.8%
	中讃	坂出市	坂出聖マルチン病院	24	8.1%
	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	19	6.4%
	中讃	坂出市	社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院	15	5.1%
	中讃	丸亀市	麻田総合病院	10	3.4%
	—	—	その他の医療機関	31	10.4%
小 計				297	100.0%

がん患者リハビリテーション料

構想区域	二次医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト件数	構想区域内シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	66	52.0%
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	25	19.7%
	高松	高松市	高松市民病院	18	14.2%
	—	—	その他の医療機関	18	14.2%
小 計				127	100.0%
西部	中讃	坂出市	坂出市立病院	12	34.3%
	中讃	坂出市	坂出聖マルチン病院	10	28.6%
	—	—	その他の医療機関	13	37.1%
小 計				35	100.0%

緩和ケア病棟入院料

構想区域	二次医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト件数	構想区域内シェア
東部	高松	高松市	高松平和病院	32	100.0%
西部	三豊	観音寺市	三豊総合病院	20	100.0%

脳卒中(平成27年6月診療分レセプト件数)

・超急性期脳卒中加算

構想 区域	二次 医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト 件数	構想 区域内 シェア
西部	中讃	丸亀市	香川労災病院	※	
	三豊	観音寺市	三豊総合病院	※	

注:「※」は10件未満

・脳血管内手術

構想 区域	二次 医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト 件数	構想 区域内 シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	※	
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	※	
西部	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	※	

注:「※」は10件未満

脳卒中(平成27年6月診療分レセプト件数)

・脳血管疾患等リハビリテーション料

構想区域	二次医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト件数	構想区域内シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	143	14.4%
	高松	高松市	かがわ総合リハビリテーション病院	109	11.0%
	高松	高松市	高松赤十字病院	100	10.1%
	高松	高松市	医療法人社団 新進会 おさか脳神経外科病院	76	7.7%
	高松	高松市	高松協同病院	63	6.4%
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	62	6.3%
	大川	東かがわ市	医療法人社団聖心会 阪本病院	54	5.4%
	高松	高松市	香川県厚生農業協同組合連合会 屋島総合病院	54	5.4%
	高松	高松市	医療法人財団博仁会 キナシ大林病院	51	5.1%
	高松	高松市	高松市民病院	48	4.8%
	高松	高松市	独立行政法人地域医療機能推進機構 りつりん病院	41	4.1%
	高松	高松市	一般財団法人三宅医学研究所 附属三宅リハビリテーション病院	39	3.9%
	大川	さぬき市	さぬき市民病院	22	2.2%
	高松	高松市	医療法人社団百石病院	21	2.1%
	大川	東かがわ市	香川県立白鳥病院	14	1.4%
	高松	高松市	医療法人社団雙和会クワヤ病院	13	1.3%
	高松	木田郡三木町	医療法人社団 讃陽堂 松原病院	12	1.2%
	高松	高松市	医療法人社団有史会 高島病院	12	1.2%
	高松	高松市	医療法人和光会 前田病院	11	1.1%
	—	—	その他の医療機関	46	4.6%
小 計				991	100.0%
小豆	小豆	小豆郡小豆島町	医療法人社団 つばき会 牟礼病院	※	
西部	三豊	観音寺市	三豊総合病院	139	12.8%
	中讃	丸亀市	香川労災病院	117	10.7%
	中讃	丸亀市	麻田総合病院	96	8.8%
	中讃	坂出市	社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院	92	8.4%
	三豊	観音寺市	医療法人社団豊南会香川井下病院	82	7.5%
	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	79	7.2%
	三豊	三豊市	医療法人社団和風会 橋本病院	77	7.1%
	三豊	観音寺市	松井病院	75	6.9%
	三豊	三豊市	三豊市立西香川病院	61	5.6%
	中讃	綾歌郡綾川町	香川県厚生農業協同組合連合会滝宮総合病院	58	5.3%
	中讃	綾歌郡綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	35	3.2%
	中讃	坂出市	医療法人社団 西山脳神経外科病院	32	2.9%
	中讃	坂出市	坂出聖マルチン病院	24	2.2%
	中讃	丸亀市	医療法人仁寿会吉田病院	22	2.0%
	中讃	丸亀市	医療法人社団 田村クリニック	18	1.7%
	中讃	仲多度郡まんのう町	医療法人圭良会 永生病院	16	1.5%
	三豊	三豊市	医療法人社団愛有会 岩崎病院	10	0.9%
	—	—	その他の医療機関	57	5.2%
	小 計				1,090

注:「※」は10件未満

急性心筋梗塞(平成27年6月診療分レセプト件数)

経皮的冠動脈形成術

構想区域	二次医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト件数	構想区域内シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	30	28.8%
	高松	高松市	高松赤十字病院	23	22.1%
	高松	高松市	高松市民病院	15	14.4%
	高松	高松市	国家公務員共済組合連合会 高松病院	14	13.5%
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	10	9.6%
	—	—	その他の医療機関	12	11.5%
	小 計			104	100.0%
西部	三豊	観音寺市	三豊総合病院	42	43.3%
	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	22	22.7%
	中讃	丸亀市	香川労災病院	17	17.5%
	—	—	その他の医療機関	16	16.5%
	小 計			97	100.0%

心大血管疾患リハビリテーション料

構想区域	二次医療圏	市区町村	医療機関名	レセプト件数	構想区域内シェア
東部	高松	高松市	香川県立中央病院	58	36.3%
	高松	高松市	高松赤十字病院	38	23.8%
	大川	東かがわ市	香川県立白鳥病院	21	13.1%
	高松	高松市	国家公務員共済組合連合会 高松病院	19	11.9%
	高松	高松市	医療法人社団 田原内科医院	14	8.8%
	高松	高松市	社会福祉法人恩賜財団済生会支部香川県済生会病院	10	6.3%
	小 計			160	100.0%
西部	三豊	観音寺市	三豊総合病院	71	70.3%
	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	17	16.8%
	—	—	その他の医療機関	13	12.9%
	小 計			101	100.0%

周産期医療(平成27年6月の件数)

分娩件数

構想 区域	二次 医療圏	市区町村	医療機関名	分娩 件数	構想 区域内 シェア
東部	高松	高松市	高松赤十字病院	67	20.7%
	高松	木田郡三木町	香川大学医学部附属病院	53	16.4%
	高松	高松市	香川県立中央病院	52	16.1%
	高松	高松市	サンフラワー マタニティークリニック	46	14.2%
	高松	高松市	医療法人社団安原マタニティークリニック	28	8.7%
	高松	高松市	医療法人社団緑林会 恵生産婦人科医院	25	7.7%
	高松	高松市	高松市民病院	17	5.3%
	大川	さぬき市	さぬき市民病院	13	4.0%
	高松	高松市	医療法人 沼本産婦人科医院	10	3.1%
	—	—	その他の医療機関	12	3.7%
小 計				323	100.0%
西部	中讃	善通寺市	医療法人社団真弘会 谷病院	68	26.8%
	中讃	善通寺市	独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	60	23.6%
	中讃	坂出市	社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院	41	16.1%
	三豊	観音寺市	医療法人社団豊南会香川井下病院	40	15.7%
	中讃	丸亀市	医療法人社団 厚仁会	21	8.3%
	三豊	観音寺市	三豊総合病院	17	6.7%
	—	—	その他の医療機関	7	2.8%
小 計				254	100.0%